

# 令和6年度 学校教育目標等

## 1 学校教育目標

「新しい価値を創造し、未来を切り拓く人材を育てる」

- 自ら考える力と学ぶ意欲を身につけ、自己実現を目指す人
- 倫理観、公共心や思いやりの心を培い、地域に貢献しうる人
- 自ら鍛える心を持ち、強健で気力ある人

## 2 スクール・ミッション

- (1) 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- (2) 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
- (3) 自ら考え、判断し、行動できる力を身に付けながら、規範意識を高く持ち、自律ある市民となる生徒の育成

## 3 スクール・ポリシー

- (1) 育成を目指す資質・能力に関する方針
  - ア 6つの資質 主体性 規範意識 自己肯定 他者理解 内発性 協同の精神
  - イ 6つの能力 自律 課題解決力 想像力 行動力 対話力 自己管理能力
- (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針
  - ア 単位制の趣旨を活かすとともに、生徒の実態や保護者、地域の期待を踏まえ、知・徳・体のバランスに配慮した教育課程を編成し弾力的な運用に努める。
  - イ 履修科目における基礎的な学力を確実に定着させ、生徒の能力や進路希望等に応じた少人数指導を展開し、学習指導の工夫・充実を図る。
  - ウ 異年次混合授業を含め選択科目の充実を図るとともに、魅力ある学校設定科目を開設する。
- (3) 入学者の受入れに関する方針
  - ア 文化や体育等の活動において、自己の長所や得意分野の伸長を図ろうとする生徒
  - イ 自らの興味・関心や進路目標を踏まえて、意欲的に学習に取り組むことができる生徒

## 4 重点目標

- (1) 基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ意欲や思考力を育む指導の充実に努める。
- (2) 自己肯定感を持ち、規範意識や他者理解への想像力を高め、自律した行動の確立に努める。
- (3) 内発性を高め、自己実現をめざして常に挑戦する意志を育む指導の充実に努める。
- (4) 心身の健康管理への適切な援助と、生徒一人ひとりを大切に育む教育相談の充実に努める。

## 5 指導上の重点事項

学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ意欲や思考力を育む指導の充実に努める。</li> <li>1 基礎的な学力の向上をめざし、個に応じたきめ細かな指導を行う。</li> <li>2 主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた魅力ある授業づくりを展開する。</li> <li>3 自ら学び、探究する態度を育成し、協働して課題解決に向かう意欲の喚起を図る。</li> <li>4 小中学校との連携に取り組み、授業改善・学習評価への研究を推進する。</li> </ul>
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己肯定感を持ち、規範意識や他者理解への想像力を高め、自律した行動の確立に努める。</li> <li>1 基本的生活習慣の定着を図ると共に、生徒との対話を重視し、合理性のある指導を推進する。</li> <li>2 自分で考え、社会規範に基づいて判断し行動できる自律した人間の育成に努める。</li> <li>3 生徒の創意工夫を活かしたホームルーム経営や主体的な生徒会活動の推進に努める。</li> <li>4 飲酒運転防止運動等の啓発活動をはじめ、地域貢献への意識の育成に努める。</li> </ul>
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内発性を高め、自己実現をめざして常に挑戦する意志を育む指導の充実に努める。</li> <li>1 自ら進路を選択するための計画的・組織的なキャリア教育の推進に努める。</li> <li>2 生徒個々の能力・適性等に応じた進路相談・ガイダンスの設定、情報システムの充実に努める。</li> <li>3 内発性を高める指導の継続と、地域・関係機関との連携による創意ある指導の推進に努める。</li> <li>4 大学入試の変容に対応し、生徒の実態に即すスタディサプリを工夫・改善し学力の向上を図る。</li> </ul>
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心身の健康管理への適切な援助と、生徒一人ひとりを大切に育む教育相談の充実に努める。</li> <li>1 体育活動及び保健活動の推進により、基礎体力の向上と気力の充実に努める。</li> <li>2 地域と連携したボランティア活動により、自己肯定感や生命を尊重する心の育成に努める。</li> <li>3 教育相談活動の充実を図り、いじめや差別を見逃さない組織的な対応に努める。</li> <li>4 施設設備の安全点検の日常化、防災学習、避難訓練、保健講話等の計画・実施により、安全・安心な教育環境の充実に努める。</li> </ul>